

ぶちらいふ通信

2009.秋
Vol.17

らいふホームページ <http://life.daikatsu-k.co.jp/>
らいふ通信 <http://green.ap.teacup.com/lifekaigo/>



らいふ萩園
らいふ松林
らいふ神明

(編)加藤さんは、鎌倉彫の師範の腕前だそうです。このペン画は、いつ頃から始められたのですか。

(加藤)72歳の定年を機に何かにチャレンジしたいと思い、駅前のカルチャーセンターに通ったのが6年前でした。

(編)小さい頃から絵がお上手だったのですか。

(加藤)私は茅ヶ崎市南湖の生まれですが、8人兄弟の6番目でおとなしい子でもでした。『赤とんぼ』で有名な山田耕作の下宿先だったそうです。父が木工だったからなのか、小さい頃から手先が器用でした。上の兄3人は父のあとを継ぎ大工をやっていました。これからは教育も大事だからといわれ、私は大学まで行かせてもらいました。途中生徒動員もありまし



Yoshiaki . K

(編)今はお描きにならなうのですか。

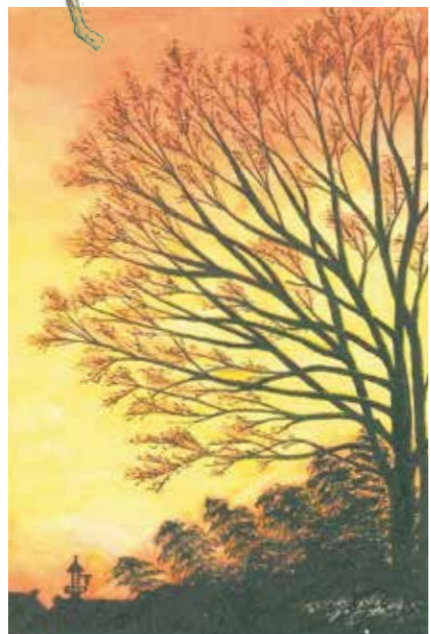
(加藤)昨年10月に入院して、一時は寝たきりに近い状態でした。今ようやく一年たち、調子の良いときには水彩で描いています。

最近描き始めた作品のひとつ『菫』



最近描き始めた作品のひとつ『菫』

たが卒業し、戦後は精密機械の会社に就職して方々を出張しました。そのころが、一番輝いていました。



ぶちらいふにも挿絵に使わせてくださいとお話したら、微笑を浮かべて了解してくださいました。加藤さん、お話ありがとうございました。

70歳の手習い、定年後にはじめたカルチャー教室。

繊細なタッチで精密に仕上げられた作品は加藤さんの人柄が表れています。



Yoshiaki . K

らいふでは、皆さんのすばらしい作品を紹介した来年のカレンダーを作成中です。

この中で編集部は、らいふ萩園に通っていらっしゃる加藤芳明さんの精密なペン画に出会いました。今号では、ペン画とともに才能あふれる加藤さんをご紹介します。

らいふ家族
加藤芳明さん



編集後記



金木犀の香りが、秋の訪れを知らせてくれる芸術の秋、らいふ編集部では、みなさんの手づくりカレンダーを制作しています。ぶちらいふの挿絵でおなじみの「光」さんの作品を使った2009年のカレンダーが好評で、あっという間になくなってしまったので、2010年は沢山作って希望する読者の皆さんに差し上げたいと思っています。今号の表紙で紹介した加藤さんのペン画もあります。乞うご期待！私は食欲の秋であります。 (み)みなさんの作品や投稿をお待ちしています。



製作中の2010年らいふみんなの作品カレンダー (仕様等は変更になることもあります)



らいふ萩園
デイサービス
居宅介護支援センター
〒253-0071 茅ヶ崎市萩園2822-1
TEL0467-89-5277

らいふ松林
小規模多機能型居宅介護
〒253-0017 茅ヶ崎市松林2-6-34
TEL0467-54-8591

らいふ神明
小規模多機能型居宅介護
グループホーム
〒251-0021 藤沢市鵜沼神明2-12-17
TEL0466-21-7893

らいふ柳島
小規模多機能型居宅介護
〒253-0063 茅ヶ崎市柳島海岸19-16-19
TEL0467-84-1220

らいふ通信「ぶちらいふ」秋号Vol.17
2009年11月1日(季刊発行)
編集/ぶちらいふ編集部
神奈川県茅ヶ崎市萩園 2822-1 253-0071
TEL0467-55-5102
発行/大勝建設株式会社介護事業本部

湘南つれづれ③ 宇宙に浮かぶ星「えぼし」

昔から食欲の秋、読書の秋などと言われていますが、秋は月、星の季節でもあります。澄んだ夜空では華麗な天体ショーが見られます。

先号でわが街は映画と関係深いと書きましたが、もうひとつ、最近では、「宇宙」とも関係が深いのです。

茅ヶ崎の海に浮かぶ岩の「えぼし」の名前は、浜見平の有名魚料理店、コンビニティーパスの愛称などでも馴染みが深いのですが、今度はこれが星の名前にもなりました。

宇宙の小惑星のひとつに「えぼし」と名がついたと2月に新聞で報じられました。

昨年、当地ゆかりの宇宙飛行士の野口、土井さんのお二人を記念して、当市で宇宙サミットが開かれました。そこで、新しく発見された小惑星の命名権を発見者から譲りうけて、その星に「えぼし」(EBBOSH)の名前を申請しましたが、このたび、アメリカのスミソニアン天文台の審査を経て世界的に正式に認められたのです。

残念ながら、「えぼし」星は望遠鏡でなければ、肉眼では見えませんが、この惑星の大きさは10キロで、火星と木星間軌道を50年の周期で回って



こちらがご存知茅ヶ崎名物えぼし岩

いる小惑星だそうです。夜空を見ながら、宇宙に浮かぶ「えぼし」星に想いを巡らすのも悠久のときを感じます。

7月に平和学園で、12月から宇宙ステーションに長期滞在予定の野口さんを励ます会が開かれました。彼は浜須賀中、北稜高と茅ヶ崎で過ごしたので、会場には大勢の市民が滞在の無事を祈って、チエアリーディングや合唱などで励ましました。

そして、なによりも、当日集まった大勢の少年少女たちにとって、茅ヶ崎でのこの体験が将来の宇宙旅行や宇宙開発のきっかけになれば、こんなに嬉しいことはありません。

(井)

住み慣れた地域でその人らしい暮らし方

小規模多機能型居宅介護 らいふ柳島内覧会開催

お近くにお越しの際には、お気軽に足をお運びください

11月27日(金)~29日(日)
午前10:00~午後4:00

お気軽にお電話ください
0467-84-1220
担当 矢吹



茅ヶ崎駅より神奈川中央交通バス浜見平団地行きバス乗車9分
浜見平団地バス停より徒歩3分

自宅には鎌倉彫の作品が沢山飾られていました。



らいつ柳島の立ち上げに大忙しの矢吹所長(右)と具志さん(左)



開所前の施設チェックでは、熱く語りあう場面もみうけられました。

(編)小規模多機能型施設の新規開設が目前に迫りましたね。(小嶋本部長) はい。新しい事業所は、その名のとおり柳島海岸の3つ目の小規模多機能で、今、最も注目を集める重要なサービスだと思っています。

私たちは『心を添えて共に生きる』の理念の下、地域に密着して在宅生活の支援を重視してきました。茅ヶ崎市・藤沢市の3拠点で、一般デイ、認知デイ、小規模多機能、グループホームなど運営していますが、どの事業もこの考え方に沿ったサービスを行っています。

12月1日、茅ヶ崎市柳島海岸に、小規模多機能型居宅介護『らいつ柳島』がオープンします。今号の特集では、立ち上げ作業を進めている皆さんにお話を伺いました。

に立ち寄ってください。地域全体で『らいつ松林』を支えていただいているように思います。

(編)今度『らいつ柳島』の所長に矢吹さんが抜擢されましたが、どのような施設にしていきたいですか

(矢吹所長) 柳島海岸という近郊の関係が豊かな環境で、お客様とご家族と一緒に暮らしたいという想いをお手伝いできるような、頑張りたと思います。一人ひとりの本当の思いや願いを表現したいですね。

(編)矢吹さんと一緒に立ち上げ作業をしている看護師の具志さんへ、『らいつ柳島』への思いを教えてください。

(具志) 介護の現場で働く者として、お客様にどこまでケアできるかというのは常に課題になると思います。実際、医療や介護の現場で満足いく関わりを持つのは、難しく感じています。

そんな中『心を添えて共に生きる』というらいつの理念と、今回看護師として迎え入れてくれた上司の方々の介護に対する姿勢に、とても感銘を受けました。力不足かも知れませんがお客様とご家族にしっかりと向き合える限りのお手伝いをしたいです。そして日々、成長していく小規模多機能の施設にしていけたらと思います。とにかく頑張ります。

(編)現在、『らいつ松林』では小規模多機能がどのように、地域と関わっているのですか。

(小室所長) 地域で暮すという観点から、屋外でフリーマーケットを開催したり、みなさんと近隣の商店や農家に行き、買い物に出かけたり野菜をもらったりと交流を深めてきました。近隣の方も介護のお助け相談やボランティア



柳島海岸まですぐの好立地。和のテイストが随所に施された施設内は、明るい光があふれていました。晴れた日は富士山も望めます。

24時間 365日の安心
らいつ柳島12月1日オープン
0467-84-1220

ふちらいつ読者の皆さん、『らいつ柳島』では11月27日から29日迄の3日間内覧会を予定しています。この日以外でもお近くいらした折には、どうぞお立ち寄りください。

介護のいろんな困ったにお応えできる 小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護では「通い」「宿泊」「訪問」といった各サービスの時間、内容はその時の状況により対応します。一人ひとりの暮らしが異なるように支援の内容も異なります。生活や暮らし全体を通しての流れて困っていることは何か、自宅での暮らしを成り立たせるために必要なことは何かを見極め、柔軟に支援していきます。

宿泊
家族が急病で困ったけど、予約なしでその日に泊まれた
宿泊は、通い、訪問と同じなじみの職員が対応します。

訪問
夜中におじいちゃんがベッドから落ちたけど、電話1本で来てくれた
訪問の回数や支援内容は状況に応じて決めていきます。院内介助の時間も気にする必要はありません。

通い
お風呂だけとか、夕食後までとか必要な時間の対応で助かる
通い(デイサービス)は朝6時から夜9時まで必要な時間だけ使えます。

■サービスの利用には、要介護1～5の介護認定が必要です

萩園
福祉まつり敬老祭

10月4日、萩園中学校で行われた第1回鶴嶺西地区福祉まつりに参加しました。

介助犬を囲んで、みなさん自然と手が出て笑顔が広がりました。

らいつ萩園第6回敬老祭。萩園愛宕園の年長さんもお祝いの歌をプレゼントしてくれました。

神明
フラワーボール作り

フラワーボール作りチャレンジ中です。

松林
大正琴のボランティア夏まつり

らいつ松林第3回夏まつりを開催しました。

今年は「昔なつかしコーナー」など盛り沢山でした。

らいつ
歳時記
event